



社会の一人となる日に向けて

～笑顔あふれる楽しい学校～

校長 山中栄治



令和2年が始まりました。今年は4年に一度の「閏年」にあたり、1年が366日となります。干支は子年で、子（ねずみ）には、増えるという意味合いがあり、草木の生命を始めとした命が誕生しようとする意味があるそうです。

令和最初の「成人の日」となった13日、全国各地で成人式が実施されました。総務省統計局は、子年生まれ的人口は、1062万人、新成人は昨年比で3万人が減少し122万人と発表しました。もともとは、祝日法で1月15日を成人の日と定めていましたが、2000年から現在の1月の第2月曜日に変更されました。また、一昨年、成年の年齢（民法上は「成年年齢」ではなく「成年年齢」）を18歳に引き下げる改正民法が成立し、明治時代から続いてきた成人の定義が変わることになり、2022年4月1日には、18歳・19歳に達している人は、新成人になります。成人になると、親の同意を得ずに、携帯電話の購入やクレジットカードの作成など様々な契約をすることができるようになります。そのほかには、10年間有効のパスポートの取得や資格試験への合格は必要ですが、公認会計士や司法書士などの職業に就くこともできます。18歳に引き下げられても、お酒やたばこ、公営競技（競馬・競輪・オートレースなど）などは、健康被害への懸念やギャンブル依存症対策などの観点から20歳のまま維持することとされています。選挙権は2015年6月に満18歳以上と変更されています。

中学校では、成年年齢の引き下げが施行される前年の2021年度から新学習指導要領の完全実施となります。中学生が成人として活躍する頃の社会は、知識・情報・技術をめぐる変化の速さが加速度的になり、情報化やグローバル化といった社会の変化が、人間の予

測を超えたスピードで、進んでいるはずで、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をより良いものにしていくのかを主体的に考え、また、目的を描きながら多様な他者と協力し、新たな価値を生み出していくことが重要になります。そのために必要な資質や能力を社会に開かれた教育課程を通じて育てていくことが改定の背景にあります。学校では、人として社会で生きるために必要な力となる、①「何を理解しているか、何ができるか：知識・技能」②「理解していること・できることをどう使うか：思考力・判断力・表現力」③「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか：学びに向かう力、人間性等」の育成に向けて取り組んでいきます。

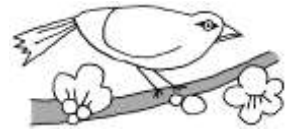
3学期も生徒が夢や目標の実現に向け、笑顔で安全・安心に学校生活を送れるよう、教職員一丸となって取り組んで参ります。変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

《 6組 職場見学 》

1月24日（金）、6組は「自分の将来に関心を持ち、進路について考える機会とすること」を目的として、職場見学を兼ねた校外学習に行ってきました。見学の職場



は、武蔵野市にある横河ファウンドリー株式会社で、当日社員の方から仕事の内容について説明をしていただきました。会社についてのことや働くうえで必要なことなどを質問する中で、社の理念の一つにチャレンジがあり、仕事を通して日々成長していくことや、就職する前までに、漢字や時間の引き算を学んでおくことが役に立つなどの話があり、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。見学や説明、質問を通して、進路について考えることができました。昼食後、宮地楽器ホールで連合作品展を見学して終わりました。



6 組主任 吉永 慈

6 組以外の皆さんにはあまり知られていませんが、6 組には、独自の大きな行事がいくつかあります。2 学期には、「多摩特研マラソン大会」という大会がありました。詳細は、PTA 広報誌「かがよい」に写真を載せてくださっているので、そちらをご覧ください。さて 3 学期、2 月 14 日に「劇と音楽の会」という行事が控えています。毎年、様々な会場を回り持ち（平成 30 年度は狛江市、平成 29 年度は日野市に行きました）で開かれますが、今年度は武蔵小金井駅前の宮地楽器ホールで開催されます。多摩地区の各中学校の特別支援学級の生徒たちによる劇、朗読、合唱、合奏等、趣向を凝らした発表が行われます。6 組は、合唱（音楽祭で歌った曲のうちの 1 曲）と合奏を発表するために、現在、練習に取り組んでいます。この「劇と音楽の会」の様子は、毎年 PTA 広報委員会で取材してくださっています。今年度についても、次号の「かがよい」をご覧くださいいただければと思います。

6 組の授業は、基本的に学年を越えて行うため、例年、これからの時期は、3 年生が卒業式の練習に参加する等で、少し寂しくなります。でも、3 学期は、新たな年度に向けての大切な準備の時期でもあります。3 年生は進路先での新しい生活に向け、1～2 年生は新入生を迎えた上級生としての生活に向けて、前を向いて進んでいってくれることでしょう。

1 学年主任 大城 華那子



月日が経つのは早くあっという間に 3 学期を迎えました。1 年生は 1 学期のフィールドワーク、運動会、2 学期の音楽祭、フィールドワーク（都内めぐり）と大きな行事を経て、日々成長をしています。そして、3 学期が始まり、今は進路学習の一つとして職場訪問に向けて準備を進めているところです。冬休みの宿題である「身近な人へのインタビュー」では親や親せき、知り合いの方などの身近な大人に仕事に関する質問をすることで、仕事の内容や苦労について知ることができ、尊敬や感謝の思いが芽生えたという生徒が多くいました。

1 学期にはできていなかったことが、今ではできるようになっているところがたくさんあります。その中でもあいさつです。あいさつコンクールなどを実施することで、あいさつが活発になっています。廊下ですれ違ったときのあいさつにはまだまだ照れがあるようですが、授業の始まりと終わりのあいさつはどのクラスも大きな声で爽やかにできています。いよいよあと 2 か月で 2 年生になります。あいさつがよくできる 2 年生になりましょう。1 年生の良いところは継続し、さらに伸ばして行ってほしいと思います。

また、学習に対して、初めはテスト対策をどうしたらいいかわからないと悩んでいる生徒が多くいました。しかし、問題集を何回も解く、わからないところはそのままにせず先生に質問する、毎日 1 時間は必ず勉強するなど、自分なりの工夫を考えるようになりました。中学校生活は、人によって部活動も違い、置かれている状況が違います。部活動だけをやっているわけにもいきません。自分に合った勉強の方法や時間の使い方を見つけていくことが重要です。それをこの 1 年生のうちに見つけ、2 年生になってほしいと思います。

3 学期は生徒ひとりひとりにとって、2 年生になるための基盤づくりがしっかりとできるようにしていきたいです。

2 学年主任 菊地 淑子

早くも新しい年が開けて1か月が経ちました。

第2学年は、年度当初に、



〈学〉 授業に真剣に取り組み、進路に向けた学力を身につける学年になろう。

〈鍛〉 自ら進んで鍛え、困難に立ち向かい、向上していく学年になろう。

〈責任〉 仲間を大切に、二年生として責任ある行動がとれる学年になろう。

を学年目標に掲げ、この一年の教育活動を行ってきました。生徒たちは、一学期は運動会・蓼科FW、二学期は職場体験学習・音楽祭・鎌倉FWなどの学校行事に意欲的に取り組み、さらに二学期の後半からは、3年生から受け継いだ生徒会活動や部活動のリーダーとしても、頼もしく成長してきています。

まとめの学期であるとともに3年生への助走の学期でもある三学期は、進路への取り組みも始まりました。2月には、卒業生に来てもらい、高校生活の様子や中学校時代にしておくべきことなどを話してもらう会を計画しています。これから学年集団として、人間として、どんな輝きを見せてくれるか楽しみです。

いよいよ始まった令和2年の学年の目指すところを漢字一文字で表すと「照」。これまで支えてくださった人々に感謝の気持ちを持ちながら、今度は周りを明るく照らす存在になってほしいと思っています。この文字に込められた気持ちを胸に、私たち2学年担当教員は力を合わせ、日々成長する生徒たちとともに頑張ります。本年もよろしくお願いいたします。

3 学年主任 金井 美代子

「察しあう心」

うれしい時には、周りの人のお祝いの言葉に思わず顔がほころぶ。悲しい時には、慰めといたわりの言葉が身に染みる。これは人間誰しもがもつ素直な感情である。



だから、お互いに相手の心情を察して、素直に“よかったね おめでとう”と声をかける。また、“大丈夫？ 元気を出して”と肩を抱く。

人と人の心と心が通い合う一瞬である。そこには理屈もなければ、取り決めや法律もない。察しあう心と心の自然な流れがあるだけである。

お互いの暮らしがすべてこんな察しあう心で営まれたら日々がどんなにスムーズに和やかになることが。人間のすばらしさに、改めて胸膨らむ思いがするだろう。

小さな自分にとらわれ、素直さを失い、目先の損得に心を奪われれば、察しあうどころか、互いの心を傷つけあうだけのみじめな姿になる。

そんな人間だけに与えられた察しあう心の素晴らしさに出会うこの3学期。

3月19日の卒業式に向け、3年生全員の晴れやかな笑顔が見られることを励みに毎日を送っている。

一 中生の活躍

○ 野球(第10ブロック選抜チーム) 多摩地区中体連選抜野球大会 (多摩カップ)		優勝	池内 英人 (2-3) 大森 広輝 (2-3)	選抜選手
○ ウインドアンサンブル 2019 TAMAアンサンブルフェスタ中学校の部				銅賞
○ バドミントン 小金井市冬季学年別大会				
中学2年生 女子シングルス	優勝	新谷 夏海 (2-3)		
	3位	池田 詩音 (2-2)		
中学1年生 女子シングルス	優勝	稲葉 結和 (1-4)		
	準優勝	小松 美咲 (1-1)		
	3位	長江 勝美 (1-3)		
	3位	石川 里美 (1-2)		
中学2年生 女子ダブルス	優勝	工藤 友奈 (2-3) 坂本 夢來 (2-3)		
	準優勝	池田 詩音 (2-2) 新谷 夏海 (2-3)		
中学2年生 男子ダブルス	3位	粕谷 侑司 (2-3) 西村 直喜 (2-1)		
	優勝	小松 美咲 (1-1) 長江 勝美 (1-3)		
中学1年生 女子ダブルス	準優勝	稲葉 結和 (1-4) 石川 里美 (1-2)		
	3位	本木 渚々美 (1-4) 山内 香奈 (1-1)		



保護者の皆様へ

来週月曜日(2月3日)に学校評価アンケートを、配布いたします。ご回答いただけましたら、お手数ですが封筒に入れていただき、ご提出をお願いします。締め切りは2月7日(金)となります。ご協力よろしくお願いたします。

一月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	土		17	月	避難訓練
2	日		18	火	
3	月	安全指導 専門委員会	19	水	
4	火	学校公開・教科展示(始)	20	木	学校保健委員会
5	水	小金井教育の日 都立一次出願	21	金	都立一次入試
6	木	職場訪問【1年】	22	土	
7	金	新入生児童説明会	23	日	天皇誕生日
8	土		24	月	振替休日
9	日		25	火	
10	月	都内私立一般入試 学校運営連絡会	26	水	学年末考査
11	火	建国記念の日 都内私立一般入試	27	木	学年末考査
12	水	都内私立一般入試	28	金	学年末考査
13	木	劇と音楽の会リハーサル(6組)	29	土	
14	金	劇と音楽の会(6組)	3/2(月)薬乱防止教室【1年】5(木)保護者会【1・2年】 6(金)保護者会【3年・6組】		
15	土		9(月)生徒会朝礼・3年生を送る会 16(月)全校朝礼 17(火)卒業式予行 18(水)卒業式準備 19(木)卒業式 24(火)大掃除 25(水)修了式		
16	日				

